



琉球大学医学部附属病院
看護部長

下地孝子

患者さんから信頼される、 安心・安全な看護の提供を目指して

本年度4月より看護部長に就任いたしました。病院の中で最大の人員を要する看護部門では、2008年に看護配置基準7対1を取得し、看護職員の増員を図ると共に、2010年には看護助手を増員して役割分担を推進することで看護師が本来の業務に専念できる環境を整えてまいりました。

看護の仕事について、皆様はどのようなイメージを持っておられるのでしょうか。注射や点滴、採血をする人と思いませんか？ もちろんそれも、看護師の大切な仕事です。しかし、それは看護の仕事のほんの一部にすぎません。看護師は、患者さんの病気、入院の目的や治療内容などを確認した上で、心身ともに良好な状態で治療が受けられるよう療養生活をサポートいたします。具体的には、食事・清潔・感染予防・褥瘡予防・転倒予防などさまざまな視点で、患者さんお一人お一人の病状や日常生活の自立度と個別性を判断して、必要な看護を提供いたします。しかし、安全で安心な看護の提供は、患者さんやご家族の協力（参画）なくしてはうまくいきません。患者さん・ご家族の方も、「納得がいかない」「説明が難しくわからない」「私にはその方法は合わない」等、疑問点があれば申し出ていただき、参画していただきますようお願いいたします。看護師は、患者さんの病状や治療に伴う様々な不安や苦痛について、一緒に考えサポートいたします。

大学病院という特徴から、毎年多くの新人ナースが入職してまいります。新人の看護師は、最初は採血ひとつ満足にできず、一生懸命に仕事をこなそうと思うあまり、患者さんの思いや痛みに気付かず、ご迷惑をおかけしていることもあるでしょう。まだまだ行き届かない点もありますが、一人一人の看護師は、看護の仕事にやりがいを感じ、誇りを持ってケアを行っております。高い志を持って就職した新人看護師は、これからの沖縄県の地域の医療を支えるとても大切な存在です。彼らが一人前の看護師として成長できるよう応援していただけることを願ってやみません。

また、看護職員の教育については、専門的な知識・技術の習得のみならず、外部講師による接遇教育にも、力を入れております。おかげ様で、患者さんやご家族の方から「琉大病院の看護師さんは他と違う。みんな丁寧に対応してくれる。」と感謝やねぎらいの言葉を頂く機会も多くなりました。これからも、患者さんから信頼される、安心・安全な看護の提供を目指して、職員一同努力してまいります。どうか皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



皮膚科（皮膚外科）の紹介

眞鳥 繁隆

皮膚科 医局長

皮膚は人の体全体を覆う人体で最大の臓器です。皮膚の機能は外界と直接触れるため、①体内の水分喪失の防止、②体温の調節、③微生物や物理化学的な刺激からの生体の防御、④感覚器としての役割など生命を維持するための多様な機能をもっています。そのため、皮膚科では、湿疹・皮膚炎、アトピー、薬疹、膠原病、血管炎、外傷、熱傷、褥瘡、水疱症、角化症、色素異常症、皮膚付属器疾患、良性腫瘍、悪性腫瘍、感染症など、実に多岐にわたる疾患を対象に治療します。そしてまた、赤ちゃんからお年寄りまで全年齢層にわたり診療するのも特徴のひとつです。

皮膚科の印象として「痒い、水虫」を思い浮かべる方が多いと思います。大学病院では上記のような疾患群のなかで重症な患者さん、特に入院が必要とされる患者さんを中心に診療を行っております。沖縄県には皮膚科の入院施設が少なく、生命に関わる皮膚疾患、皮膚悪性腫瘍の手術・化学療法などの入院治療を多くの患者さんが当科で受けております。

当科では医師数名を一つのグループとして入院患者さんを受け持つ、グループ診療を行っております。今回は、手術を担当する皮膚外科グループについて御紹介致します。

皮膚外科グループは頭部からつま先までの皮膚病変、すなわち体表を覆う皮膚・皮下の疾患を対象とする外科系のグループです。私どもは良性腫瘍、悪性腫瘍、難治性潰瘍、褥瘡、熱傷、瘢痕、外傷などの手術や化学療法などの集学的治療を主に行っております。また、手術方法は疾患の発症部位の特性に応じたきめ細かさが必要です。できる限り、術後の整容面・機能面を配慮しつつ治療を行っております。皮膚・皮下だけではなく内臓まで及ぶような手術の際には、他の外科に御協力を頂き、より専門性の高い手術を心がけております。

平成23年1月より12月の1年間では、入院手術が110例、外来手術が147例、悪性疾患の手術は62例でした。皮膚悪性腫瘍のなかで予後の悪い疾患に悪性黒色腫があります。この悪性黒色腫（手のひら、足の裏のほくろのがんともよく言われるもの）において、最初に転移を起こす可能性のあるリンパ節（センチネルリンパ節）の生検も行っております。これにより、所属リンパ節廓清術の適応を見極めることができ、病期の進行度に応じて的確な治療が選択できます。

最近では手術部・麻酔科に御協力を頂き、伝達麻酔下での手術も行っており、患者さんの術後の疼痛をできる限り緩和できるようになりました。

沖縄県がん診療連携拠点病院である当院皮膚科では、より高いレベルの治療・手術を皆様に御提供できるよう今後も努めてまいります。皮膚疾患でお困りの際には是非当科へ御相談下さい。



Kid's Sim!!



が開催されました!!

日時：2012.8.19

場所： おきなわクリニカルシミュレーションセンター

平成24年8月19日(日)午前9時から、おきなわクリニカルシミュレーションセンターにおいて、小学校5、6年生を対象としたKid's Simが開催され、多数の応募者の中から抽選で32組の親子が参加しました。

このKid's Simでは、実際に医師や看護師の医療従事者も使用する、本物みたいな心臓の音や呼吸の音、まばたきしておしゃべりもできるシミュレーター（マネキン人形）に触れながら体について学びます。

まず、村山病院長から「シミュレーションセンターで楽しく有意義な一日にしてください。」と挨拶があり、阿部副センター長によるオリエンテーション後、参加者は4グループに分かれて①どきどきする。（心臓のコーナー）②息をする。（呼吸器のコーナー）③食べる。（消化器のコーナー）④生まれる。（生殖器のコーナー）を順次体験学習をしました。

各コーナーでは、医師・看護師・助産師から、医療器を使用し体の中の様子を3Dで見たり、心臓や肺の音をスピーカーから聞いてみたり、聴診器を使用してシミュレーターを模擬診察してみたり、分娩シミュレーターを使用した模擬分娩を体験したりと学習をしました。参加者からは、「体のことがよくわかり、いろいろ体験できて楽しかった。」「将来医者になりたい、琉大の医学部に入りたい。」等の声があり、保護者からも「体験型で子供にもわかりやすい内容でよかった。」等々の感想をいただきました。

今回の参加者の皆様のご意見を参考にして、今後もおきなわクリニカルシミュレーションセンターでは、定期的にこのようなシミュレーション体験学習を企画し、実施していきたいと思っております。



エコクリーンデー in 上原キャンパス

皆さんは、毎年行われている「エコクリーンデー in 上原キャンパス」を知っていますか？
これは、教職員と学生による構内の一斉清掃作業です。オープンキャンパスを前に構内を清掃して、綺麗なキャンパスで未来の琉球大学生を迎えよう、という趣旨から、千原キャンパスと共同して行われる作業です。

ここ上原キャンパスでは、附属病院に来院される方々にも気持ちよく来院してもらおうと、病院の職員にも声かけをして行っています。

今年は、7月18日(水)16時から行われ、看護部、事務部、保健学科学生、サークルの学生を中心に約200名の教職員、学生が参加しました。村山病院長の挨拶、作業の説明を行った後、竹ぼうきやチリトリ、ゴミ袋を手に取り、担当地区に分かれ、いざ作業開始です！

当日は、雲の多い蒸し暑い日でしたが、徳明会よりご寄付いただいた飲み物で水分補給をしながら日射病対策も万全に作業を行い、集めたゴミ袋はなんと134袋となりました。

清掃前に風の強い日が多かったせいか、枯葉のゴミ袋が例年より多く、参加者は車輛間や車輛下、排水溝に貯まり込んだ枯葉を集めるのに苦労しているようでしたが、お陰で綺麗なキャンパスで未来の医学部生や附属病院への来院者をお迎えする事が出来ました。

最後になりましたが、毎年飲み物をご寄付下さる一般財団法人徳明会、シフト制の厳しい勤務形態の中参加して下さった看護部の皆様、実習中の合間をぬって参加下さった保健学科学生の皆様、その他ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。そして、来年はこの紙面をお読み下さった教職員、学生の皆様の多くの参加をお待ちしております。



★ 夏のほのほの セタコンサート ★



7月6日(金)に、病院2階外来ホールで、琉球大学混声合唱団による「夏のほのほのセタコンサート」が行われました。

3部構成で行われたコンサートでは、民謡や童謡、アニメソング、Jポップス、シャンソン等多彩なジャンルの歌が披露され、約50名の聴衆は優しい歌声に癒やされました。

コンサート終了後には、患者さんから「楽しかったよ。ありがとう。」との声があがり、コンサートは大盛況のうちに終わりました。



盲導犬のヴィオとハイク

平成24年8月16日に、6階病棟パントリーにて盲導犬とのふれあいイベントが行なわれ、多くの患者さんが写真を撮ったり、のんびりとした盲導犬のヴィオとハイクの姿に癒やされました。このイベントは、日本盲導犬協会によるボランティア活動として、今年で3回目になります。毎年、小児科の子供たちから大人気のイベントで、お母さんから「検査の時間だよ」と声を掛けても、「今日は行かない!」となかなか離れられずにいた男の子がとても印象的でした。

～うら話～

実はこの日、偶然にも夏の甲子園 浦添商業の第2回戦と重なってしまいました。

パントリーでイベントの準備に取り掛かろうとした頃には、既に患者さんやご家族は試合に夢中でこれはマズいなあと・・・ なんとか事情を説明して退室してもらいましたが、心苦しかったです。今回は急遽テレビ画面のみ付けたままで、応援しながらのイベントとなりました。



平成 24 年度 「第 20 回ふれあい看護体験」

平成 24 年 7 月 30 日（月）・31 日（火）に、琉球大学医学部附属病院の病棟にてふれあい看護体験が行われ、県内の各高校から両日併せて 45 名が参加しました。

この体験イベントは、「患者さんとのふれあいを通して、看護することや命について理解と関心を深めること」を目的としており、今年で 20 回目を迎えます。実際にこの体験を通して看護師になりたいと志し、現在、本院で看護師として活躍している方もいます。

当日は、参加時の注意事項の説明及び看護部長からの挨拶のあと、午前中は 2～3 名のグループに分かれて各病棟の看護師と一緒にシーツ交換や車椅子での搬送、お昼ご飯の配膳などを行い、午後は病院見学を行いました。

学生からは、忙しくて大変！との声もありましたが、皆さん笑顔で一生懸命頑張っていました。この体験を通して看護師の仕事に興味を持ち、一緒に働ける方がいると嬉しいですね♪



新人職員の紹介



具志堅 清吾（総務課総務係）

地域医療に少しでも貢献できるよう、地域の皆さんが安心して診療を受けられる環境作りに努めていきたいと思えます。



安座間 理恵（経営企画課情報管理係）

病院情報管理システムの保守業務を行っています。
より使いやすく、情報の活用が可能になるよう努めていきたいです。



古堅 巨剛（経営管理課病院用度係）

医療機器のレンタルや修理依頼の事務を行っています。
スムーズな業務への支援ができるよう努めていきたいです。

※曜日枠に赤まる●が付いた曜日が外来診療日となります。外来の際にご確認ください。

※診療受付時間は午前8時30分から午前11時まで、診療開始時間は午前9時です。

平成24年10月1日現在

外来診療日割表

診療科	専門外来	月	火	水	木	金	備考
第一内科	感染症内科	●	●		●	●	
	呼吸器内科	●	●		●	●	肺腫瘍 びまん性肺疾患
	消化器内科	●	●		●	●	糞線虫外来：火・木 月曜日午後：B型肝炎訴訟診療（要予約）
第二内科	血液内科（骨髄移植外来）		●	●		●	第二内科：新患は要紹介状
	成人T細胞白血球リンパ腫外来		●				
	肥満症（生活習慣病）		●	●		●	
	糖尿病・内分泌・代謝内科	●	●	●		●	※糖尿病・内分泌・代謝内科（月曜日は再来のみ、要予約）
	膠原病・リウマチ内科（要予約）		●	●		●	※膠原病・リウマチ内科は要予約
	骨粗鬆症・男性更年期（LOH）		●	●			
	女性医師による女性外来	●				●	※女性医師による女性外来は要予約
第三内科	神経内科	●		●	●		第三内科：新患は要紹介状
	高血圧・腎臓内科	●		●	●	●	※神経内科の新患外来は、紹介病院からの予約のみ。再来は要予約
	高齢内科			●	●		
循環器科	循環器内科	●		●	●		循環器内科：新患は要紹介状
第一外科	上部消化管外科	●		●	●		
	下部消化管外科	●		●			
	肝胆膵外科	●			●		
	乳腺・甲状腺外科	●		●			
	小児外科	●		●			小児外科は午後のみ
第二外科	呼吸器外科		●		●	●	
心臓血管外科	心臓血管外科		●			●	木曜日：心臓血管外科は休診
	ステント外来		●			●	血管外科：新患は要紹介状、要予約（院外からの紹介は、医療福祉支援センター内線1371で予約）
	血管外科		●		●	●	木曜日：院内紹介のみ（主として下肢静脈）
脳神経外科	脳神経外科	●		●		●	新患は（要紹介状）
整形外科	運動器（上肢・下肢・脊椎・骨髄）	●		●		●	
	骨・軟部腫瘍			●		●	
	スポーツ医学	●		●		●	
	リウマチ	●				●	
	骨粗鬆症			●			
産科婦人科	新患	●		●		●	
	産科	●	●	●	●	●	火曜日・木曜日の産科は不育症外来（予約再来のみ）
	婦人科	●	●	●	●	●	火曜日・木曜日は予約再来のみ
	生殖不妊・内分泌・骨粗鬆症	●	●	●	●	●	火曜日・木曜日は予約再来のみ
小児科	新患・一般再来	●		●	●	●	新患は要紹介状
	生活習慣病・内分泌	●		●	●		
	遺伝・先天代謝異常			●			
	神経	●			●		
	新生児	●				●	
	血液（移植外来）			●		●	
	膠原病	●				●	
皮膚科	皮膚科		●		●	●	
	皮膚外科		●		●		
	乾癬		●				
	強皮症・皮膚筋炎		●			●	
泌尿器科	泌尿器科	●	●			●	※新患は予約制となっています。（院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）※月曜日：小児泌尿器科
	腎移植外来	●	●			●	
耳鼻咽喉科	新患	●		●	●		新患は要紹介状
	甲状腺・頭頸部腫瘍	●		●	●		※事前予約が望ましい（院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	鼻副鼻腔・アレルギー	●		●	●		
	中耳炎・難聴・めまい・顔面神経	●		●	●		
	人工内耳				●		
	幼児難聴・補聴器	●		●	●		
	形成・外傷・味覚			●	●		
	口腔咽喉頭・唾液腺・音声・嚥下	●		●	●		
頸部エコー外来	●		●	●			

※曜日枠に赤まる●が付いた曜日が外来診療日となります。外来の際にご確認ください。
 ※診療受付時間は午前8時30分から午前11時まで、診療開始時間は午前9時です。 平成24年10月1日現在

診療科	専門外来	月	火	水	木	金	備考
眼 科	緑 内 障	●		●			月曜日は外来者の新患及び再来予約のみ
	小 児 眼 科			●			
	網 膜 硝 子 体		●		●		
	角 膜	●	●	●			月曜日の神経、腫瘍は午後の再来のみ
	神経・腫瘍・ぶどう膜	●	●	●	●		
一 般 再 来	●	●	●	●			
精神科神経科	精神科神経科	●	●		●	●	新患は予約制となっています。
放 射 線 科	放 射 線 診 断・IVR			●		●	
	CTガイド下・PVP			●			
	甲 状 腺・R I		●	●			甲状腺は水曜日のみ
	放 射 線 治 療		●	●		●	
麻 酔 科	麻 酔 科	●		●		●	
	ペインクリニック	●		●		●	
歯 科 口 腔 外 科	新患・一般外来	●	●		●	●	新患：月～金曜日（水曜日を除く） 一般外来：月～金曜日（水曜日を除く）
	口唇・口蓋裂	●					
	顎変形症	●					
	腫 瘍		●				
	顎関節症				●		
外 傷				●			
リハビリテーション部	リハビリテーション部	●	●	●	●	●	新患は月・水・木曜日（要紹介状） 再来は火・金曜日（月・水午前は検査優先）
高気圧治療部	高気圧治療部	●	●	●	●	●	新患は要紹介状 新患は午前11:00まで、救急は要連絡
血液浄化療法部	血液浄化療法部	●	●	●	●	●	土曜日は再来のみ
地域医療部	地域医療部		●		●	●	木曜日は第2・4の午前中のみ
総合診療センター	総合診療科部門	●	●	●	●	●	
	禁煙外来		●	●	●	●	火～金曜日の午前中・予約制
	ものわすれ診断外来	●			●	●	完全予約制・院外からの紹介患者のみ (医療福祉支援センター内線1371で要予約)
がんセンター	緩和ケア外来(身体的緩和部門) (精神的緩和部門)	●	●	●	●	●	新患は医療福祉支援センターにて要予約 (紹介患者のみ) 内線(1371)
救急部	救急部	24時間診療					

本院の理念及び基本方針

● 理 念 ●

病める人の立場に立った、質の高い医療を提供するとともに、国際性豊かな医療人を育成する。

● 基本方針 ●

1. 生命の尊厳を重んじた全人的医療の実践
2. 地域における保健・医療・福祉の向上に対する貢献と関連機関との連携
3. 先端医療技術の開発・応用・評価
4. 国際性豊かな医療人育成

患者さんの権利と責務について

琉球大学医学部附属病院では、患者さんを中心とした「安全・安心・思いやり」に基づくより良い医療を目指しております。患者さんとの深い信頼関係の上に成り立つ医療の大切さを十分に理解するとともに、患者さんには一人一人に次のような権利と責務があることを確認いたします。

● 患者さんの権利 ●

1. あなたは、どんな場合でも、一人の人間として扱われる権利があります。
2. あなたは、どのような境遇・環境であっても、専門家による平等で良質な医療を受ける権利があります。
3. あなたは、病気のことや治療について十分教えてもらう権利があります。
4. あなたは、治療について意見を述べる権利と選択できる権利があります。
5. あなたは、あなた自身の話したこと、病気、身体について知られたくないことを守られる権利があります。

● 患者さんの責務 ●

1. 最善かつ適切な診療を行なうために、あなた自身の健康状態についてできるだけ正確に伝える責務があります。
2. 主治医や担当医の治療や退院計画に主体的に取り組む協力する責務があります。
3. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、病院の規則に従い、医療の妨げとならないように協力する責務があります。特に攻撃的な態度や暴言、乱暴な行為は謹み、施設の所有物を大切に使うようにして下さい。

平成22年8月



本院までの交通機関

- 那覇バス
所要時間:那覇バスターミナルより本院まで約50分
- 97番 琉大線
経路:那覇バスターミナル～牧志～儀保～琉大病院前～長田～中部商業高校前～琉大北口
タクシー・乗用車の所要時間
●那覇市街より約25分 ●沖縄市街より約20分
●那覇空港より約35分 ●モノレール首里駅から10分
※モノレール儀保駅からバス(97番)で30分

附属病院
ホームページが
携帯サイトからも
閲覧できます。

携帯用QRコード



ボランティア募集

本院では、一般の方からの病院ボランティア(外来ロビーでの案内・補助等)を広く募集しております。空いている時間を利用して、一緒に参加してみませんか? まずはお気軽にご連絡下さい。
【連絡先】総務課総務係(内線:2102)

琉球大学医学部附属病院 電話(098)895-3331(代表)
 〒903-0215 沖縄県西原町字上原207番地
<http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/>